伝記新聞

発行日・発行者

カーソンがした事

沈黙の春を書いた事

「レイチェルは、地球上に住むすべてのかけがえのない生命を守るためにこんなな道を歩みだしたのです。そして、四年のさい月をついやして「沈黙の春」と言う本を書き上げた。

物語を投こうをした事

「レイチェルは、ある物語を書いた。そして、「セントニコーラス」と言う雑誌に投こうした。投こうらんを、開て見るのだが、雑誌にはのでいない。そしてついに銀賞をとった。」

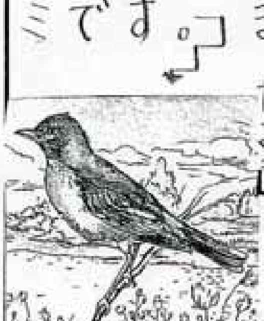
魚の化石をほり出した事

「レイチェルが、くすんだはい色のやわらかい岩のかたまりをハンマーでわってみると、そこには、遠い太古の時代の魚の化石があった。」

印象に残った言葉

「かを殺すためにDDTと言う殺虫ざいを大量に空からまいたところ、きれいな声でさえずるコマツグミが、たくさん死んでしまった事。」

「これが、コマツグミです。」



コマツグミ

これが僕のレイチェル＝カーソン

僕ができない事は、レイチェルが、農薬や化学品の事を考えて「沈黙の春」と言う本を書いた事。

僕ができない事は、レイチェルが、投こうをして、レイチェルの「物語が投こうらんにのっていて、「銀賞」をもらった。